

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	劇症型再生不良性貧血に対する同種造血幹細胞移植
種別	☐ 特定臨床研究 ☒ 特定臨床研究以外
申請区分	☒ 新規申請 ☐ 変更申請
当院の研究責任者(所属)	血液内科 小野田 昌弘
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	中邑 幸伸 山口大学医学部附属病院 第三内科・輸血部
研究の目的	本邦における劇症型再生不良性貧血に対する同種移植成績を明らかにし、これに対する最適移植方法を見出す。
対象となる調査期間	実施許可日～2026年3月31日
対象となる患者様	2008年1月から2022年12月の期間に初回同種移植を実施した再生不良性貧血の患者。
使用する情報、試料等([○]の項目を利用します)	☐ 血液、 ☐ 唾液、 ☐ 毛髪、 ☐ 病理組織、 ☐ 排泄物(尿・便)、 ☒ 診療記録、 ☐ 臨床検査データ、 ☐ その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)より全国の参加研究機関へ二次調査票が送付される。各研究機関では「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」登録時に付与された、各研究機関では識別が可能な登録番号である造血細胞移植登録一元管理番号と移植日から調査対象を同定し、既存のカルテ資料から二次調査票に必要な情報を記載の上、JDCHCTに返送する。「造血細胞移植および細胞治療の全国調査」で収集されている既存の情報と二次調査票で収集された情報は、JDCHCTにて「仮名化データセット」として統合され、研究代表者に提供される。提供にあたり、個人の特定につながらないよう、参加施設にて識別が可能な登録番号に対してJDCHCTにて症例毎に別の番号が付与された上で研究代表者に送付される。
研究期間	実施許可日～2028年3月31日
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2025年4月24日

入力者 小野田 昌弘

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい。
HP掲載を終了します。